

第4回世論・選挙調査研究大会プログラム

日時:2014年9月19日(金) 13:00～17:30

場所:埼玉大学東京ステーションカレッジ

第一部 13:00～14:55

報告

1.「回収率にみる調査の病状」

松田 映二(埼玉大学社会調査研究センター) (13:05～13:35)

2.「調査対象者抽出における課題」

中村 美奈子(毎日新聞社) (13:35～13:55)

3.「内閣府の面接・郵送並行調査の成果－調査報告と携帯限定層の意識分析－」

佐藤 寧(日経リサーチ) (13:55～14:25)

4.「東京都知事選挙の予測精度－RDD調査と出口調査の比較－」

竹田 健治(中日新聞東京本社) (14:25～14:55)

第二部 「RDD調査の課題」 15:15～17:30

報告:各社郵送調査結果に基づく検証 －携帯限定層の捕捉を中心に

(15:15～16:30)

「携帯限定層の動向 －2013年全国20代郵送調査の分析結果から－」

石本 登志男(朝日新聞社)

「携帯限定層の特徴について －2013年時事問題調査(郵送)－」

大隈 慎吾(毎日新聞社)

「週末外出する若者は調査を偏らせるか－RDD調査接触不可能層の分析－」

藤木 康裕(読売新聞社)

ディスカッション (16:30～17:30)

窪田 知久(読売新聞世論調査部長)

堀江 浩(朝日新聞世論調査部長)

山田 道子(毎日新聞世論調査室長)

司会: 松本 正生(埼玉大学社会調査研究センター長)